

一般社団法人 鳥取県社会福祉士会主催
高齢者生活支援委員会 × 子ども家庭支援委員会コラボ企画

地域共生社会の実現に向けた
ソーシャルワークの機能と役割を
一緒に考えてみませんか？

複合化・多様化した課題に対応する ジェネラリスト・ソーシャルワークを 実践するために

ソーシャルワーカーに求められるものは、
「システムの変化」への意識をもって
個々が抱える生活上の多様な困難に向きあいながら、
人びとの生活の質を高める好循環の社会システム構築に資する実践です。

令和8年
8月8日(土)
13:30~16:30
受付13:00~

講師

高良 麻子氏

[講師プロフィール]

法政大学現代福祉学部教授。 社会福祉士 公益社団法人 日本社会福祉士会アドバイザー
単著に『日本におけるソーシャルアクションの実践モデルー「制度からの排除」への対処』(中央法規出版)。
編著に『地域共生社会に向けたソーシャルワーカー社会福祉士による実践事例から』(中央法規出版)。

対象

鳥取県社会福祉士会会員・入会希望者、鳥根県社会福祉士会会員
現任スクールソーシャルワーカー、教育・福祉・心理等支援に携わる方等
定員 80名 (先着順)

場所

米子コンベンションセンター 第7会議室
〒683-0043 米子市末広町294

参加費

鳥取県社会福祉士会会員・入会手続き中の方 無料
非会員・他県士会会員 2,000円 (資料印刷代)

申込

鳥取県社会福祉士会ホームページ<https://www.csw.tottori.jp>
「研修申込みフォーム」より、7月27日(月)までにお申込み下さい。

懇親会

案内文書をご覧ください。
参加希望の方はホームページより申し込みください。

